

『いじめや差別をなくしたい』

平穩に暮らしていると想像しにくいですが、ニュースを見ると、現実には多くの犯罪や、事件が起きています。そのような現場では、人権というものは簡単に踏みじられてしまいます。悲しいことです。

最近も岩手県の中学校で、いじめを苦にした自殺がありました。ご遺族の気持ちを思うと居たたまれません。何より憤りを感じるのは、この中学校では『いじめ』の件数を0件として報告していた、ということ。事件後の調査を受けて、この報告は修正されたと言います。修

正されないよりはましですが、これは遅すぎました。もし、もっと早く『そこにいじめがある』と認知されていれば、結果は違っていたかも知れません。少なくとも、より適切な対応が取られたはず。なぜ、このようなことになってしまったのでしょうか。隠ぺいが行われていたのではないかと、こんな時世間では現場の先生に対する責任追及が行われます。しかし、それでは自殺した友だちをいじめていた生徒たちと何も変わりありません。いじめは許されないことです。あつて

はなりません。しかし、この『あつてはならない』という圧力が『いじめ0件』という報告を引き出しているのだとしたら、これは単純に誰かを責めれば済む話ではなくります。昔から『罪を憎んで人を憎まず』と言います。

『差別などあつてはならない』問題は、誰がではなく、みんなの問題として考えることが大事なのだと思います。

区長会長 関根 秀夫

我が家のニューフェイス



吉田 美優ちゃん

生年月日 平成26年7月5日
(大字皆谷)

お父さん：靖さん
お母さん：美樹さん

こんにちは。私の名前は、美優です。大好きなおばあちゃんや、お姉ちゃんたちに囲まれて毎日賑やかに楽しく過ごしています。よろしくお願ひします。

東秩父を全力応援！

地域おこし協力隊通信



8月7日(金)に和紙の子児童クラブ(旧落合保育園)で木工教室を開催しました。

このイベントは「村の子どもたちに自然にもっと親しんでもらいたい」と住民の有志が集まり、20代の若者世代が中心となって実施しました。

午前は自然のことを学ぶ『手作り紙芝居の上演』・端材を活用した『木工工作』、午後はギネス認定の『世界一飛ぶ紙飛行機作り』・『昔の遊び』を行いました。

子どもたちは最後まで元気いっぱい、楽しく真剣に取り組んでいました。

最後には「お兄さん、お姉さん！また来年も来る？」と声をかけてくれ、一日楽しく過ごせて良かったです。

ご協力いただいた学童指導員・保護者の皆さまありがとうございました。



夢中になって組み立て中の子どもたち

